

今号の主な内容	
2面	24年度に取り組む主な事業
3面	23年度区民意識調査結果「震災への備え」
5面	高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画、健康づくり行動計画を策定
8面	東日本大震災から1年 災害に強い逃げないですむ安全なまちを目指して



しんじゅくコール
☎(3209)9999 ☎(3209)9900
土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
ホームページ☎ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
携帯電話版☎ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

平成24年度区政の基本方針を表明 「今」「未来」「絆」をキーワードに

平成24年第1回区議会定例会は2月20日に開会し、平成24年度当初予算案などの議案を審議しています。

開会に当たり中山弘子区長は、区政の基本方針と主要施策について、所信を表明しました。今回は、その概要をお知らせします。要旨は新宿区ホームページでご覧いただけます。

【問合せ】企画政策課(本庁舎3階) ☎(5273) 3502・☎(5272) 5500へ。

安全・安心な暮らしと 次の世代が夢と希望を 持つて生きる社会の 実現

昨年は、3月11日に起きた東日本大震災と大津波、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故と、戦後66年をかけて築いてきた日本の姿に大きな反省を迫る一年となりました。

区としても、現実にしつかりと向き合いながら、防災対策をはじめ、区民の皆様の暮らしに本当に必要な施策は何

か、本来どうあるべきかを、これまでの延長上で考えるのではなく、また思考停止に陥ることなく、区民の皆様とともに考え、実行していく必要があると考えています。

また、福島第一原子力発電所の事故に対する区民の皆様への不安に的確に対応していくため、放射線量の測定とその情報提供を積極的に行っていました。今後も引き続き十分な情報提供を行い、区民の皆様への不安解消に努めてまいります。

り、次の世代が夢と希望を持つて、心豊かに平和に生きることができる安定した社会、新宿区基本構想の『「新宿力」で創造する、やすらぎとにぎわいのまち』の実現を目指し、区政を担ってまいります。



空間放射線量の測定

平成24年度の 区政運営の基本認識

東日本大震災は、私たちに圧倒的な自然の力を見せつけるとともに、いろいろなことを問いかけてきました。

「今」、そして「未来」のために、私たちは何をなすべきか、また、多くの皆様が、思いやりや支え合いといった人と人との「絆」の大切さを、

改めて認識したのではないのでしょうか。

私は、区政運営にあたり、「今」「未来」「絆」という3つの言葉をキーワードとして取り組んでまいります。

第一に、現実にしつかりと向き合い、社会経済の「今」を見据え、区民の皆様が安全に、安心して暮らせる生活を支援します。

災害に強い、逃げないですむ安全なまちづくりを進めるほか、区民に最も身近な基礎自治体として、区民の視点・生活者の視点に立った、そして、現場を持つ区の強みを生かした、暮らしを支えるセーフティネット機能の充実に努めるとともに、良質なサービスを効果的、効率的に提供していきます。

第二に、地域で暮らす人々すべてが夢と希望を持てる地域社会を築くため、新宿区の「未来」を見据え、「今」行うべき施策と投資を積極的に実施します。

子育てのしやすい、子どもがいっき育つまちづくり、高齢者がいきいきと暮らせるまちづくり、そして、みどりのある、地球にやさしいまちづくりを推進します。

第三に、まちづくりの原動力として、「今」と「未来」をつなぐ地域社会の「絆」を強め

る取り組みです。世代を超えて、あるいは時代を超えて、多くの人と人がつながる、事柄と事柄がつながるといことが、何かを生み出すきっかけになります。

ひと、まち、文化の交流が創る、ふれあいのあるまちづくりにより、新宿のまち全体の魅力をさらに高めるとともに、みんなで担い、支える自治のまちづくりを推進します。

施策の推進・展開と それを支える健全な 財政の確保

24年度は、27年度までの4年間に区が計画的・優先的に推進する、「新宿区第二次実行計画」の初年度にあたります。



全面開通する玉川上水・内藤新宿分水散歩道

第二次実行計画は、厳しい財政環境の中、新宿区基本構想や新宿区総合計画で示した方針を実現するために、施策や事業の「選択と集中」を図り、区民が真に必要とするサービスを効果的、効率的に提供するとともに、現場・現実を重視した、協働と参画による、公正で透明性の高い区政を実現すること、また、東日本大震災を教訓とした震災対策等のさまざまな課題や取り組みを踏まえたものとなりました。

今後、区財政を取り巻く環境は、ますます厳しくなることが予想されます。こうした状況の中、区民生活を支える施策を着実に推進し、喫緊の課題や新たな行政需要に的確に対応した施策を展開するためには、健全な財政の確保が欠かせません。

そのためには、区税等の増収対策に加え、内部管理経費や職員定数のより一層の削減、事務事業の実績や成果の検証、受益者負担のあり方の検討など、常に区民の視点で見直すことが必要です。

行財政改革への不断の取り組みにより、強固な財政基盤を確保するとともに、限られた財源の有効活用と重点的な配分を徹底し、効果的、効率的な行財政運営を行ってまいります。

区民の皆様の新宿区政に対する期待の大きさと新宿区への愛着の深さを強く胸に刻み、今後の区政運営に積極的に活かしてまいります。

「平成24年度に取り組む主な事業」を、2面に掲載しています。